

新庁舎建設候補地説明会 (中間報告)

次 第

- ・開会
- ・市長挨拶
- ・下田市新庁舎建設候補地に関する説明
- ・意見交換(質疑応答)
- ・講評・まとめ
- ・閉会

平成29年4月23日(日)

下田市民文化会館

候補地選定の評価軸

	評価軸	具体的方針	テーマ
1	財政力	<ul style="list-style-type: none"> 市民負担の軽減 事業費の軽減 	<ul style="list-style-type: none"> 緊急防災・減災事業債の活用 システム建築等の検討 大規模造成等の不要な場所選定
2	安全性 強靱性	<ul style="list-style-type: none"> 災害時における安全性の確保 非常時における復旧復興の本部機能 	<ul style="list-style-type: none"> 津波、土砂の危険区域外 職員の早期参集数の多い場所 防災拠点としての機能発揮、業務遂行
3	まちづくり 方針等	<ul style="list-style-type: none"> 都市の骨格的な構造の一角に位置する 各種インフラ(上下水道、情報通信等)の整備状況と方針 将来の人口分布を考慮 	<ul style="list-style-type: none"> 将来の下田市のまちづくりの発展性と方針 現状のインフラの整備状況 将来の人口分布
4	アクセス	<ul style="list-style-type: none"> 平常時に市内各地からのアクセスが良いこと 非常時に広域的なアクセスが良いこと 	<ul style="list-style-type: none"> 公共交通の基幹地域(道路、鉄道、バス等) 国道414号及び伊豆縦貫自動車道IC周辺 広域的な援助の受入れ可能地域

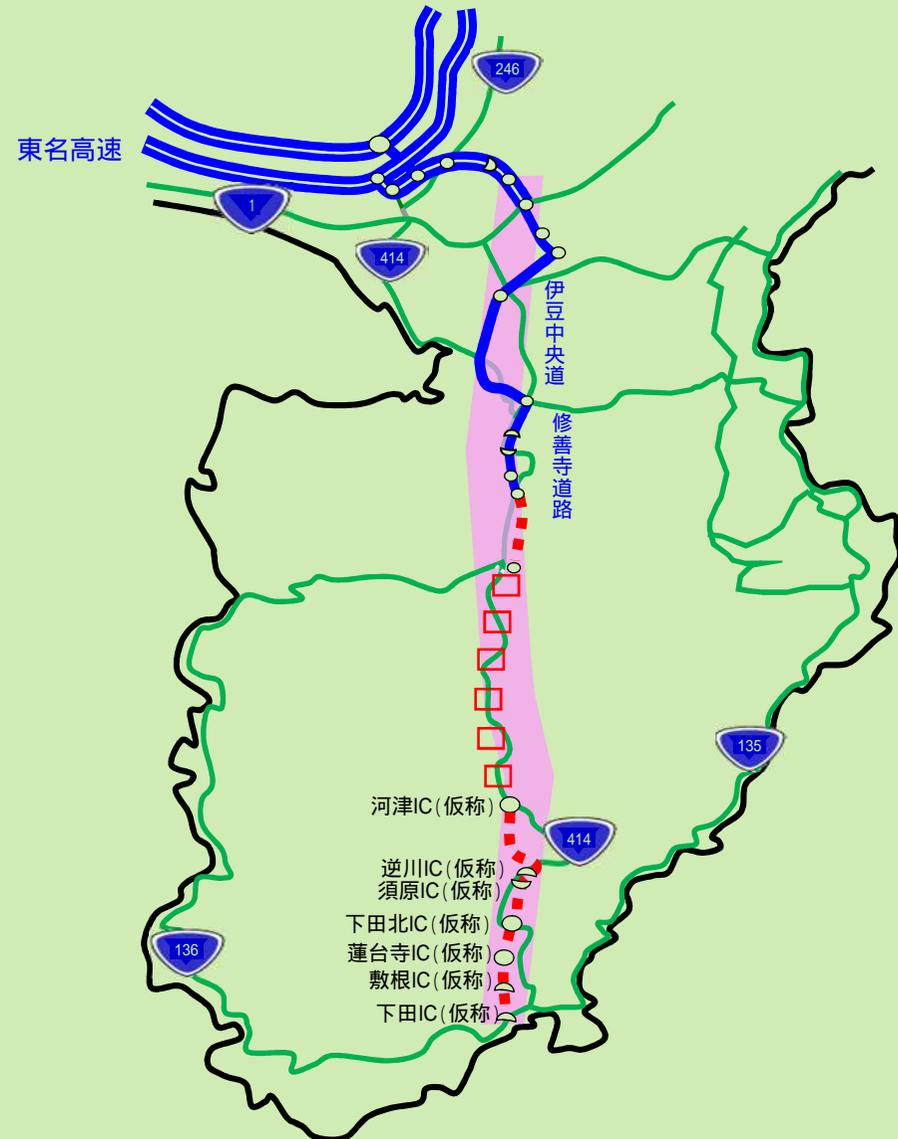
不適切エリアの
排除要件

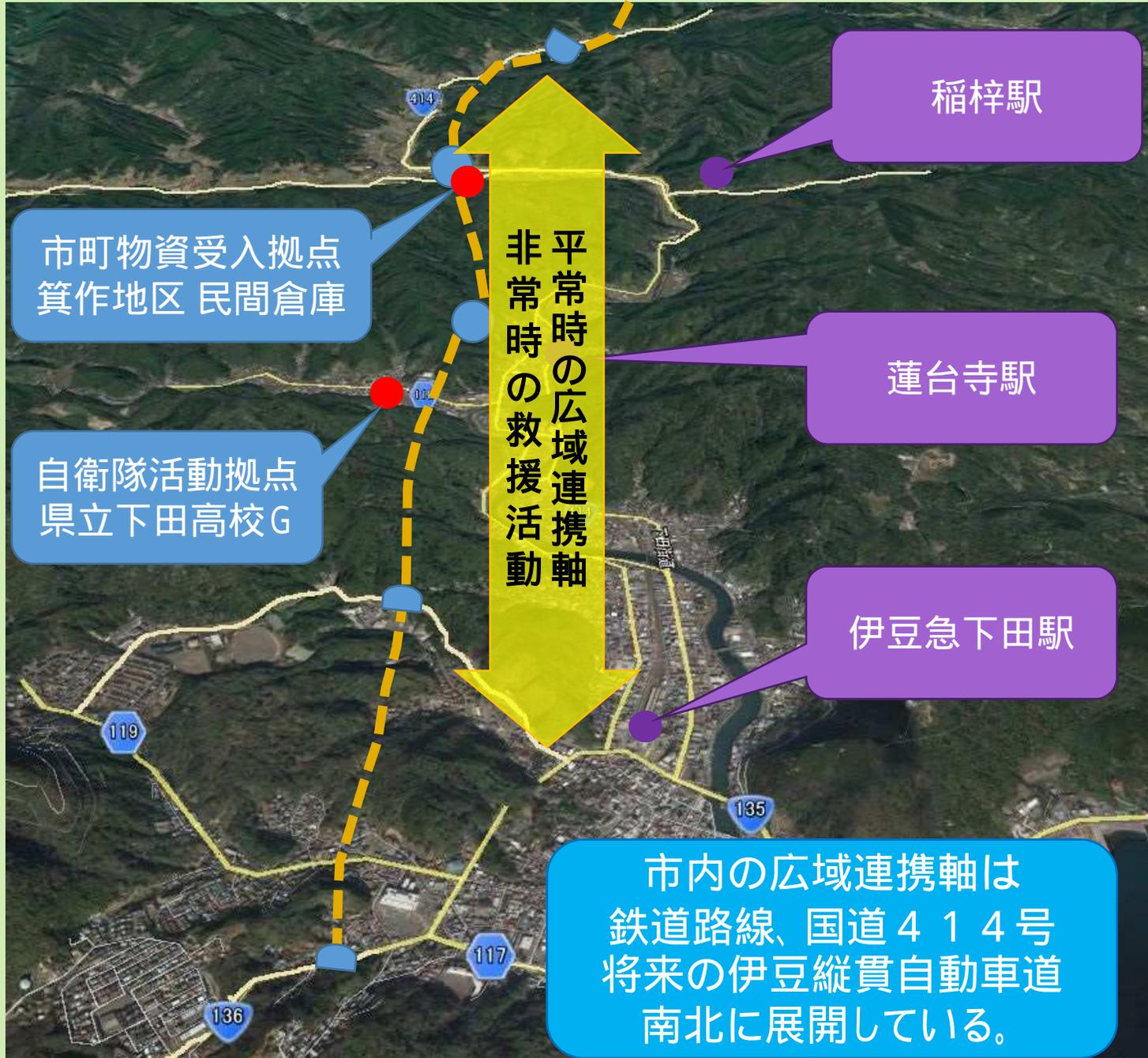
望ましいエリアの
抽出要件

広域連携・アクセス

- 平常時の広域連携
 - ・広域的な都市間を結ぶ連携軸は鉄道路線及び国道414号沿いに展開
 - ・都市計画上也位置づけている。
- 非常時の救援活動
 - ・人的、物的支援の輸送を担うのは、空路・海路及び伊豆半島を南北に走る国道414号
 - ・自衛隊活動拠点へのアクセスも国道414号が軸となる。

伊豆半島の広域道路ネットワーク





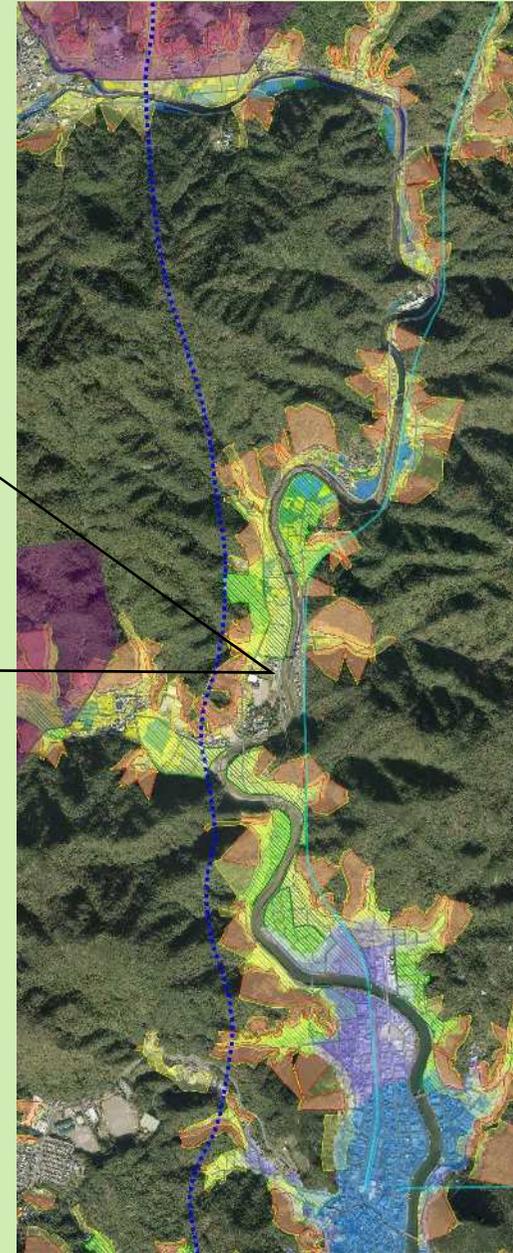
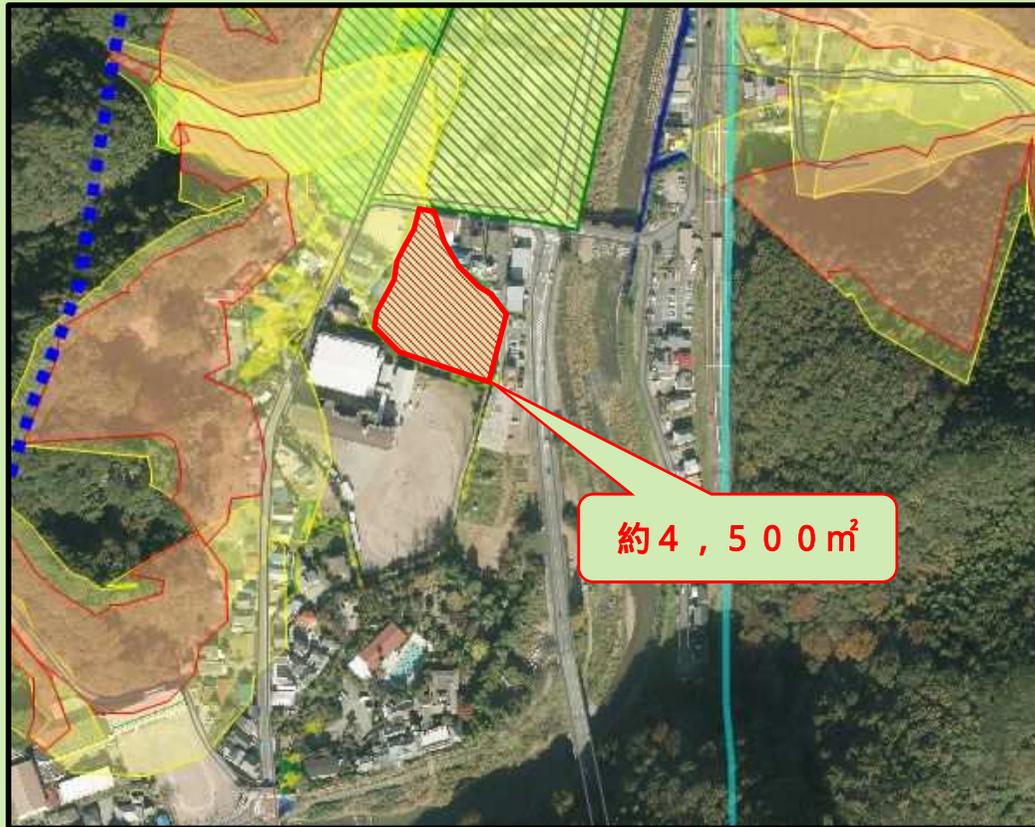


候補地
エリア

- ・国道414号隣接
- ・市街地に近い
- ・津波浸水区域外

完成目標 平成32年度

具体的な候補地検討



候補地エリアの中で危険区域、規制区域等の
排除要件に該当しない適地の検討

スケジュール案について

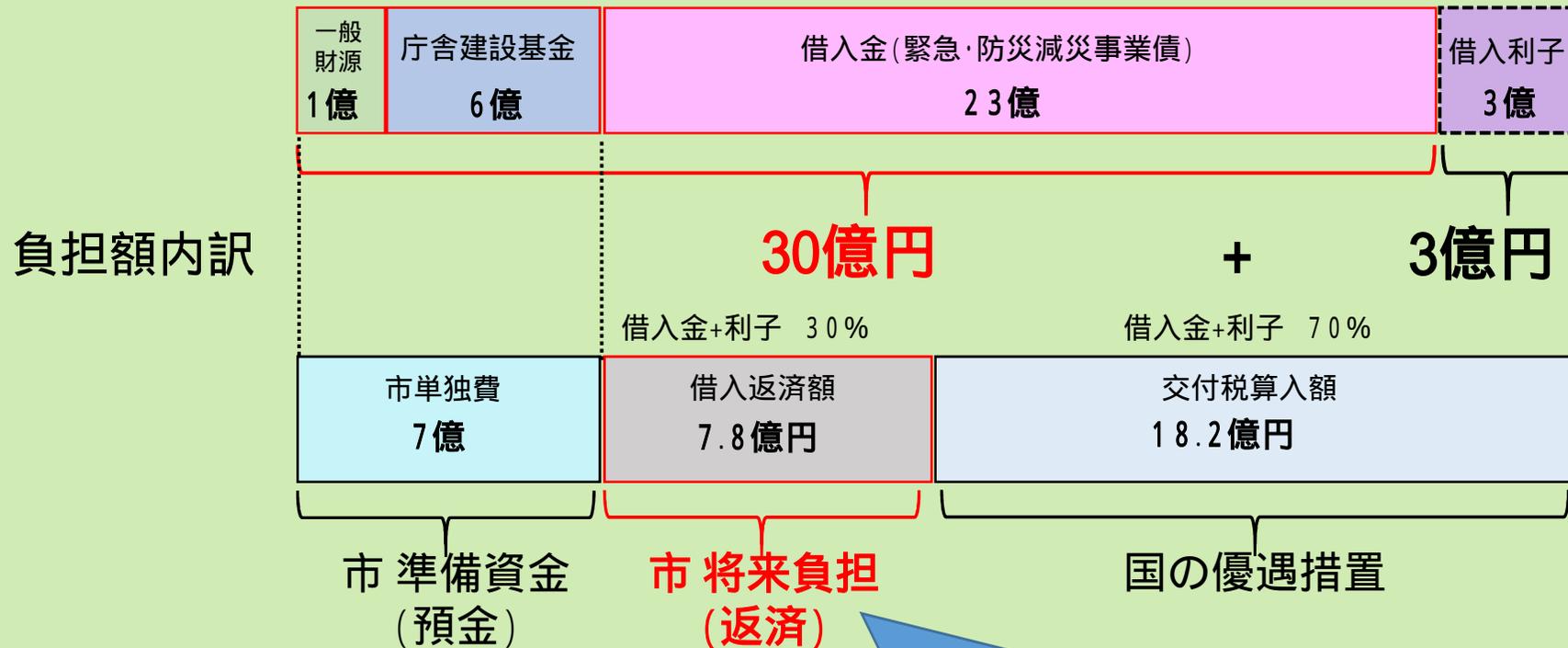
	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
候補地検討					
測量等調査					
基本計画策定					
位置条例提案					
設計					
造成工事					
建築工事					
備品・引越し					

事業規模(予算上限)について

～ 将来にわたっての財政の健全性を維持～

国の優遇措置(緊急・防災減災事業債)の活用(平成32年度まで)

借入利子については見込み額



返済期間20年(3年間元金据え置き)
7.8億円を17年で返済
7.8億円 ÷ 17年 4,600万円